

「のいちこども村（低学年・川編）」で物部川の川遊びをしました！
（主催：高知県立青少年センター、協力：物部川漁業協同組合）

7月23日（日）快晴、「のいちこども村（低学年・川編）」に参加した小学1年生から3年生まで約20名の子どもたちが、物部川左岸の新物部川橋の近くで川遊びを楽しみました。

物部川漁業協同組合の皆さんが川の先生として大活躍。まずは、川の流れが感じられる浅瀬の場所に安全確保のためロープを張って、監視役と指導役に分かれ、川遊びの諸注意や豆知識を子どもたちに伝授。子どもたちはライフジャケットやゴーグルを身につけ川の中へ。冷たい川の水が気持ちいい！この日の川は透明度が高く、ゴリなどの小さな魚やカニやエビなど、沢山の生き物に出会えました。釣り竿で10センチ以上の大きい魚が釣れた子どもも。

川遊びの後は、川の先生が鮎の投網漁のお手本を見せてくれました。鮎を追い立てるため大きな石を川へ投げてから、ここぞというスポットに網をパツ。美しい技の様子を眺めたあとは、川原で鮎が食んだ跡が残る石を探したり。投網漁で取れたばかりの鮎に子どもたち皆が群がり、観察しました。

昼食は、橋の下の木陰で、物部川漁業協同組合の皆さんが準備された鮎の塩焼きとおにぎりを美味しくいただき、川を満喫した一日となりました！

